

## 埼玉県合唱コンクールのコロナ対策 陽性者・濃厚接触者 自粛解除で出演可

8月20日から始まった第65回埼玉県合唱コンクールでは、埼玉県の指針に準じ、出演者が陽性者及び濃厚接触者となった場合、外出自粛(自宅待機)解除となった時点で出演を可能と、8月17日に発表しましたが、出演の可否判断は各団体で行うよう要請しています。この指針は7月22日付け厚労省事務連絡に基づいています。

今やどこでも誰でも新型コロナウイルスに感染するまでにまん延しています。参考にしてください。

### 濃厚接触者の定義

埼玉県によれば、「濃厚接触者」とは、陽性者の**感染可能期間内(発症日の2日前から、診断後に隔離開始されるまでの間)**に陽性者と接触した者のうち、以下の4項目に該当する方をいいます。

1. 患者と同居あるいは長時間の接触(車内、航空機内等含む)があった方
2. 手で触れることの出来る距離(目安として1m)で、マスクなどの必要な感染予防策なしで、「患者」と15分以上接触があった方(周辺の環境や接触の状況等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断する)
3. 適切な感染防護無しに患者を診察、看護若しくは介護していた方
4. 患者の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い方

### 濃厚接触者の待機期間

陽性判明者と**最終接触があった日を0日として翌日から5日間(6日目解除)**は、外出自粛(自宅待機)と健康観察が必要とされています。また、**2日目及び3日目に抗原定性検査で陰性であれば3日目から待機解除が可能**です。(下表参照)

### 濃厚接触者である同居家族等の起算日

①陽性者の発症日(陽性者が無症状の場合は、検体採取日)、②陽性者の発症等により住居内で感染対策を講じた日の**いずれか遅い方を最終接触日0日目**として自宅待機が推奨されています。ここで言う感染対策は、日常生活で可能な範囲の対策を想定しており、保健所の指示に基づく対策の実施や、濃厚接触者とならないよう厳格な隔離を求めています。詳しくは、下記の埼玉県ホームページ「濃厚接触者の考え方」をご覧ください。

## 彩の国男声コーラスフェスティバル 3年振り開催 秩父宮記念市民会館

2020-21年と2年続けて中止となった彩の国男声コーラスフェスティバル2022が10月1日に開催されることになりました。

会場の秩父宮記念市民会館大ホールフォレスト(1031席)は、2017年にできた比較的新しい施設です。ようやく開催に漕ぎつきましたが、残念ながら懇親会はありません。



合同演奏として有志によるフェスティバル合唱団を編成し、**小田和正**作詞作曲「この道を行く」と**イエーツ**作詩・**上田真樹**作曲「酒頌」の2曲を**武田雅博**先生の指揮で演奏します。

今回はコロナ禍の影響が色濃く出てしまい、参加は**13団体**と前回の32団体から大幅に減少しました。しかしながら、男声合唱の灯を絶やさないため、万全の体制のもとで開催することを目指しています。

陽性者と濃厚接触者の療養期間：自宅待機期間(例) 【陽性者に症状があった場合】

陽性者 (有症状)	発症												療養最終日	終了
	-2日	-1日	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目		
	感染可能期間													
濃厚接触者 (同居)				最終接 触日									解除	
				0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目				
濃厚接触者 (同居以外)													解除	
			最終接 触日	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目				